

令和7年12月5日

橋本市議会議長
田中 博晃 様

総務経済委員会
委員長 田中 和仁

委員会審査報告書

本委員会に付託の案件は、審査の結果、下記のとおり決定したから会議規則第110条の規定により報告いたします。

記

1. 議件

- 議案第9号 橋本市たかつ学びの基金条例について
議案第16号 公の施設の指定管理者の指定について

2. 審査の結果

別紙、委員長報告書のとおり、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

委 員 長 報 告 書

さる 12 月 4 日の本会議において、本委員会に付託された
議案第 9 号 橋本市たかつ学びの基金条例について
議案第 16 号 公の施設の指定管理者の指定について
を審査するため、12 月 5 日に委員会を開催し、慎重審査の結果、いずれも
全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しましたので、以下その概要
を報告いたします。

記

議案第 9 号は、市民から職員の人材育成等を目的として寄附金をいただいたため、新たに基金を設立するものである。

委員から、どのような研修を実施する予定かとのただしがあり、接遇研修など、これまで充実できていなかった研修を行っていきたいとの答弁がありました。

今後も寄附金を集めていく予定かとのただしがあり、複数年にわたって研修を実施していくが、新たに寄付金を募る予定はないとの答弁がありました。

議案第 16 号は、令和 8 年 3 月 31 日で指定管理の期限を迎える橋本市市民活動サポートセンターについて、令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までの 1 年間、引き続き社会福祉法人橋本市社会福祉協議会を指定管理者として指定するものである。

委員から、人件費の算定基準についてただしがあり、最低賃金で計算しているとの答弁がありました。

一定のコストカットは必要であるが、最低賃金では今後働き手がいなくなるのではないかとのただしがあり、人件費の算定基準は今後の検討課題とするとの答弁がありました。

令和 6 年度中の夜間利用者が 167 人に減少しているが、夜間利用を継続していく予定かとのただしがあり、一定数の利用があるため継続してい

く　との答弁がありました。